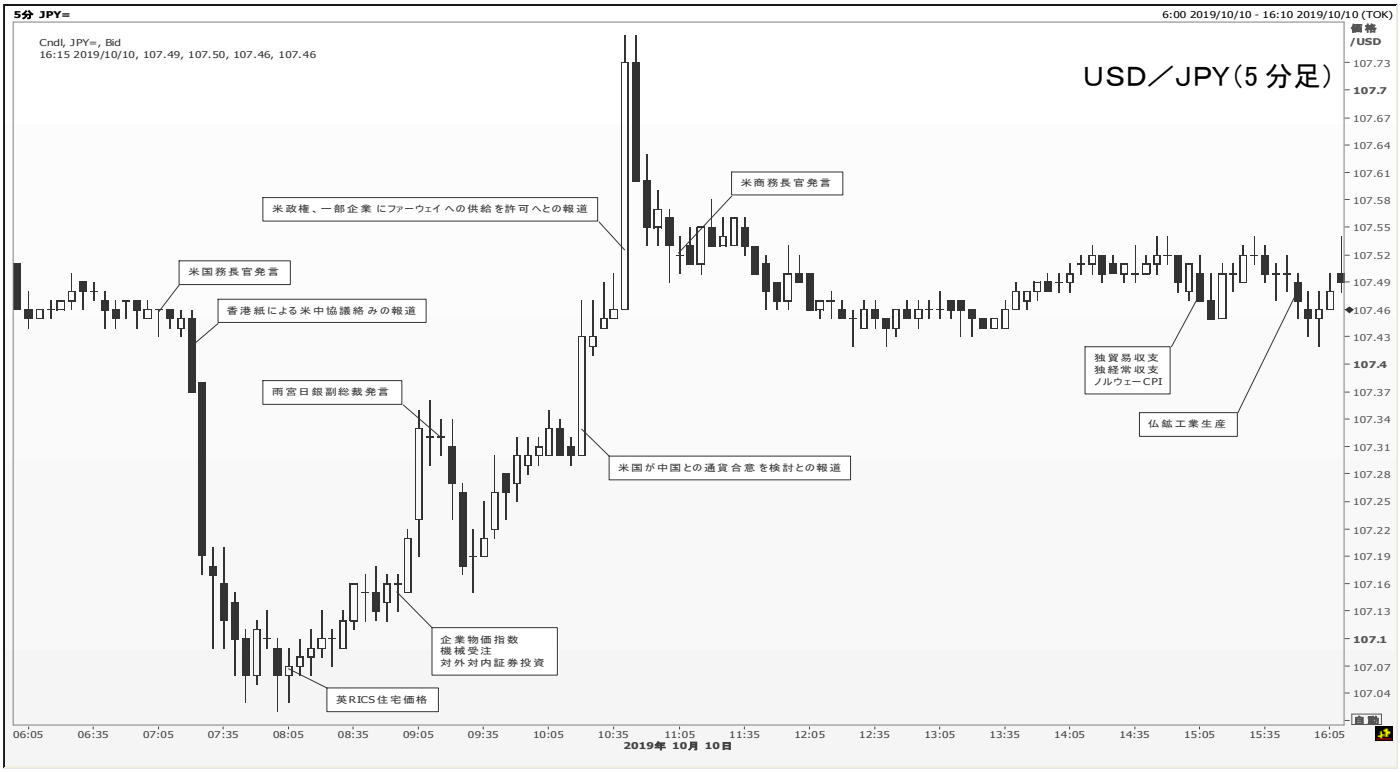
アジア Market レポート 10/10/2019



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は荒い値動きとなりました。朝方はサウスチャイナモーニングポスト紙が「米中次官級協議では何の進展もなく予定を一日切り上げて帰国する可能性」を報じると急落。一時 107.04 円まで売り込まれる場面もみられましたが、ホワイトハウスが「協議は予定通り 11 日まで続く」との見解を示すと一転して買い戻される展開となりました。その後は「中国側は 10 日のみの協議の予定」と一部で報じられたものの、「米国は部分合意の一環として通貨合意を検討している」と伝わると買い戻しが加速。さらに「一部米企業にファーウェイへの供給を許可」と報じられたことから一時 107.77 円まで買い上げられました。上値では「輸出勢の戻り売りが目立った」こともあり、107.44 円まで下押ししています。日経平均は 150 円近い下落の後、140 円を超える上昇となりましたが、結局、95.60 円高で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは底堅い動きとなっています。アジア時間はドル円中心の相場展開となりましたが、欧州勢の参入後に買いが入り、一時 1.1010 ドルまで上昇しました。市場参加者からは「昨日安値の 1.0952 ドルが下値の目処」との声も聞かれています。ドル円は「米中貿易協議の動向次第」となりますが、「2 日の高値 107.89 円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では 17 時 30 分に 8 月英 GDP、貿易収支、鉱工業生産指数、製造業生産高が発表されます。20 時 30 分には ECB 理事会議事要旨（9 月 11－12 日分）が予定されています。21 時 30 分には 8 月カナダ新築住宅価格指数、9 月米 CPI、米新規失業保険申請件数が公表されます。翌 2 時には米 30 年債入札が実施されます。また、米中閣僚級貿易協議がワシントンで 11 日まで開催されます。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	107.77	107.04	107.51	AUDJPY	72.82	71.84	72.52
EURUSD	1.1010	1.0971	1.1005	NZDJPY	68.04	67.22	67.90
EURJPY	118.45	117.58	118.31	日経平均	21601.46	21308.88	21551.98
GBPJPY	131.72	130.73	131.54	TOPIX	1583.05	1565.04	1581.42
CHFJPY	108.29	107.73	108.26	上海総合指数	2949.24	2918.23	2947.71
CADJPY	80.95	80.21	80.77	国債10年債利回り	−0.1880	−0.2150	−0.2080

情報提供元：株式会社ＤＺＨフィナンシャルリサーチ
株式会社ＤＺＨフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。